

群馬大学教職大学院 課題研究報告会プログラム

発表者、タイムテーブル、会場情報

開催概要

日時:

2026（令和8）年2月14日（土）
8時40分～

会場:

群馬大学共同教育学部6号館およびオンライン
（参加申し込みされた方にミーティングのIDとパスコードをお知らせします）

所在地:

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2

アクセス:

JR前橋駅からバス（北口2番バス乗り場・関越交通）

●「群馬大学荒牧」下車（約28分）

「群馬大学荒牧」行

「群馬大学荒牧経由渋川駅」行

「群馬大学荒牧経由渋川市内循環渋川駅」行

●「前橋自動車教習所前」下車（約25分＋徒歩約10分）

「渋川駅」行

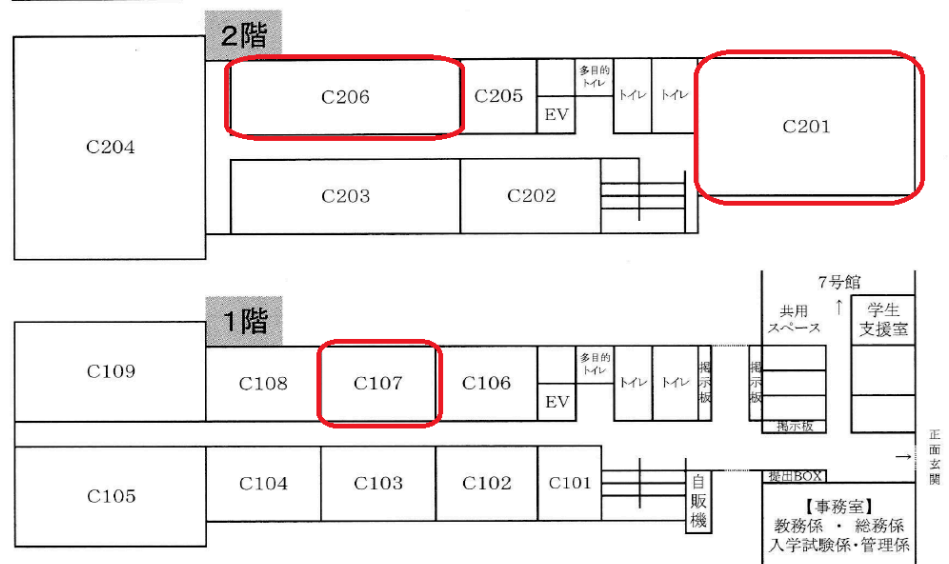
「渋川市内循環渋川駅」行

「道の駅まえばし赤城」行

会場案内図:



6号館



プログラム (全体開会式・C201)

1. 開会の辞 群馬大学大学院教育学研究科専門職学位課程長 音山 若穂
2. 挨拶 群馬県教育委員会教育次長 古市 功 様
 群馬大学大学院教育学研究科長 藤森 健太郎

プログラム（教職リーダーコース・C206）

時間	発表者	発表題目
9:10-9:40	井野 祥太郎	自己調整学習による自律した学習者の育成に向けた小学校算数教育 ～一斉授業と单元内自由進度学習の循環を通して～
9:45-10:15	青木 優	集団形成を目指したピア・サポート ～話し合い活動を通して～
10:20-10:50	加藤 敏子	互いに認め合い、よりよい人間関係を築くことができる児童の育成 －PBISの実践を通して－
10:50-11:00	休憩	
11:00-11:30	神邊 紗耶香	教師の主體的な学びと職能成長を支える校内研修 －個人テーマと対話を中心とした取組を通して－
11:35-12:05	高木 理恵子	学級会で話し合い、児童が自治的に活動する学級づくり ～学級目標を指針にファシリテートする教師の指導を通して～
12:05-13:00	昼食休憩	
13:00-13:30	高野 真史	小規模小学校における学び合い、高め合う組織の形成 －「話し合える場づくり」「研修体制の構築」「校務支援体制の構築」を通して
13:35-14:05	真下 一平	教職員の「働きやすさ」と「働きがい」を高める取り組み －ボトムアップ型の業務改善と研修の工夫を通して－
14:05-14:15	休憩	
14:15-15:00	閉会行事	<ol style="list-style-type: none"> 総括講評 群馬県教育委員会学校人事課教育人事係管理主事 小柴 瑛 様 教職リーダーコース課題研究評価部会部会長 懸川武史 様 成績優秀者表彰 閉会の辞 教職リーダーコース長 山崎雄介

プログラム（授業実践開発コース・C201）

時間	発表者	発表題目
9:05-9:15	開会行事	・ 開会の挨拶 ・ 諸連絡（プログラムについて、意見・感想の入力のお願い）
9:15-9:36	堀越 悠佑	課題解決型学習を用いた相手意識の育成 — 中学校英語科におけるオーセンティック教材の活用 —
9:36-9:57	山本 桜子	小学校国語科「書くこと」における「推敲」の充実に向けて
9:57-10:18	高橋 弓	小学校音楽科表現領域におけるイメージを大切に「音楽づくり」の実践研究 — 協働的な学びを通して音楽的な創造性を育む授業デザインの構想 —
10:18-10:39	二木 朋与	高等学校理科「化学基礎」の「探究の過程」をベースにした授業改善 — 探究を振り返って実験結果を分析・解釈する力の育成を目指して —
10:39-10:49	休憩	
10:49-11:10	宇賀神 凱	中学校数学科における説明する力の育成を目指した授業実践 — 聞き手の質問する力に焦点を当てて —
11:10-11:31	角 真綾	中学校数学科における批判的な態度を養う学習指導 — 問題解決過程の見通しに着目して —
11:31-11:52	山崎 優香	小学校体育科における運動ができる楽しさを高める手立ての有効性の検討 — 小学校中学年器械運動单元において運動が苦手な児童に焦点を当てて —
11:52-12:13	綿貫 敦	体育主任による若手教師への支援を通じた体育授業の充実 — 小学校低学年の「ボールゲーム」領域の授業実践を通して —
12:13-13:03	昼食休憩	

時間	発表者	発表題目
13:03-13:24	住谷 真悠	主体的に読書活動に取り組む生徒を育てる国語科学習指導 ー本を紹介し合う学習活動の工夫を通してー
13:24-13:45	井上 千桂	高等学校国語科における「書くこと」の授業改善 ー学びの質を高める学習課題と学習環境デザインの工夫ー
13:45-14:06	小林 佐恵子	図画工作科・総合的な学習の時間における創造的な主体性を回復する授業づくり
14:06-14:27	赤石 賢也	「生活や社会」の中の造形に着目したフィールドワーク型鑑賞活動の可能性 ー中学校美術科における授業実践を通してー
14:27-14:36	休憩	
14:36-14:57	原口 勝幹	中学校社会科における学習手法「ミステリー」を用いた諸地域学習の単元デザイン ー予測する力を包摂した思考力・判断力・表現力の育成に着目してー
14:57-15:18	渡部 祐子	主体的に学習に取り組む態度を育む小学校社会科の授業デザイン ー学習過程に対応する行動指標に則った児童の振り返り及び学習評価を通してー
15:18-15:39	中島 千尋	即興的な英語のやり取りを充実させる指導・支援の工夫 ーコミュニケーション・ストラテジーに焦点を当ててー
15:39-16:00	横山 晴美	読むことの言語活動における推論・評価発問を用いた効果的な指導 ー要点を捉える力の育成を目指してー
16:00-16:20	閉会行事	・指導講評 群馬県教育委員会義務教育課教科指導係指導主事 桐生 直也 様 ・謝辞 ・諸連絡 ・閉会の挨拶
16:25-16:40	まとめの会	・M2代表からの挨拶 ・コース長より ・アンケートの入力

プログラム（特別支援教育実践開発コース・C107）

時間	発表者	発表題目
9:05-9:15	開会行事	・開会の挨拶 中村 保和（特別支援教育実践開発コース長） ・スケジュール確認 長谷川剛広（特別支援教育実践開発コース）
9:15-9:45	岩本 純佳	知的障害特別支援学校高等部家庭科「家族・家庭生活」に関連付けた授業づくりの検討 —生徒が家族や家庭生活へ関心を高め、主体的に活動するための工夫—
9:45-10:00		質疑・応答
10:00-10:10		指導教員からのコメント（阿尾有朋）
10:10-10:40	浪内 星佳	自立活動における自作絵本の実践的活用 — 知的障害生徒の中心的な課題へのアプローチ —
10:40-10:55		質疑・応答
10:55-11:05		指導教員からのコメント（霜田浩信）
11:05-11:20	指導講評	田中 久敬 様（群馬県教育委員会特別支援教育課指導係指導主事）
11:20-11:30	閉会の挨拶	木村 素子（特別支援教育講座主任）

お問い合わせ

群馬大学大学院教育学研究科専門職学位（教職大学院）

電話：027-220-7339（共同教育学部教務係）

メール：shindo@gunma-u.ac.jp（担当：研究科教務委員会・新藤）